

# 総務産業常任委員会会議録

- 1 日 時 令和4年6月8日(水)  
12時59分開会 13時46分閉会
- 2 会議場所 役場3階第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：鈴木孝寿 副委員長：佐藤幸一  
委 員：西山輝和、中島里司、奥秋康子、加来良明  
議 長：桜井崇裕
- 4 事務局 事務局次長兼総務係長：川口二郎
- 5 説明員
- 6 議 件
  - (1) 請願の審査について
    - ・請願第23号 2023年度地方財政の充実・強化に関する意見書の請願
    - ・請願第24号 2022年度北海道最低賃金改正等に関する意見書の請願
    - ・請願第26号 食料安全保障の強化を図る新たな国の予算確保と国民への理解醸成を図る意見書の請願
  - (2) 意見書案の協議について
    - ・森林・林業・木材産業によるグリーン成長に向けた施策の充実・強化を求める意見書について
  - (3) 所管事務調査の申し出について
  - (4) その他

(1) 請願の審査について

【開会 12 : 59】

委員長（鈴木孝寿）：議会終了後ありがとうございます。只今より総務産業常任委員会を開催する。議件についてはお手元にあるとおり請願の審査である。請願の審査について採択、不採択を決してから意見書の審査となりますので、まず請願の審査を行いたいと思います。請願23号、地方財政の充実・強化に関する意見書の請願である。これについては私の記憶が間違いなければ昨年度も出ていて、そのまま意見書を提出しているという記憶がある。これについて皆さんの方で採択にするのか、不採択にするのかお聞きしたいと思う。まずは目をとおしていただくため休憩する。

【休憩 13 : 00】

【再開 13 : 07】

委員長（鈴木孝寿）：休憩前に引き続き会議を開く。これについて、このまま出しているのか修正が必要かを含めてご意見を伺う。

加来委員：3番の昨年修正したところは同じように修正すべきだと思う。4番について増えているがこれも必要だと思うので、それ以外は私は採択に賛成だと思う。

奥秋委員：去年3番の削除している部分は、やはり財政を圧迫しているのではと思うので、今年はこのままの文章でいいのかと考えていたのだがいかがか。あとは全部必要だと思う。

加来委員：たぶん昨年は圧迫しているということが社会保障に限らないだろうということで、どこの地方市町村についても財政は圧迫しているので、この社会保障ニーズということには限らないだろうと、うちの町にとっても全体をとおして圧迫しているだろうということで、あえて社会保障ニーズに限らず圧迫をしているということでこのように変えたと記憶している。

委員長（鈴木孝寿）：これについては何年目かだと思う。そのときに議論があったものでそのまま今のような説明がされているのかと思う。社会保障ニーズのみではないという意味で、全部が圧迫を受けているのだという解釈なので、ここだけやると他は大丈夫と言っているような感じになってしまうので、これは地方財政の充実強化に関する意見書であるので、ここだけ特にということではなくて、全体はそういう意味合いだということで、逆にこれをつけるよりも取った方が強い意見書になってくるのかということで、それで昨年までやってきた経過があると思う。これを削除してよしいか。

委員長（鈴木孝寿）：基本的には採択、不採択については採択ということで良いか。

(「はい」との声あり)

委員長(鈴木孝寿)：中身についてはこの部分を削除したうえで意見書として提出をしたいと思う。

(「はい」との声あり)

委員長(鈴木孝寿)：それでは意見書については3番の自治体の云々から圧迫していることから削除し、全員協議会に説明していきたいと思う。続いて請願第24号、2022年度北海道最低賃金改正等に関する意見書の請願である。これについてもご一読いただく。休憩する。

【休憩 13:14】

【再開 13:15】

委員長(鈴木孝寿)：休憩前に引き続き会議を開く。昨年度も一部修正をして採択したという経緯がある。これを見たらうでこういう部分がなければ採択、もしくは今年は採択しないというどちらかの意見になろうかと思う。皆さんのご意見を伺いたいと思う。

加来委員：昨年と同様に2番の部分、国の方でも全国平均1,000円を目標にと政府も言っているので、それに応えるというようにしてもらうためにも、基本的には請願は賛成であるが2番については必要ないのではないかと思う。

中島委員：国でも1,000円という数字は表に出てきているので、これはなくても問題ないかと思う。全体的には採択という線でこれについては削除して出していいのではないかと思う。

委員長(鈴木孝寿)：請願については採択でよろしいか。

(「はい」との声あり)

委員長(鈴木孝寿)：2番については削除して3番が2番に繰り上がって2項目にして提出すべきではないかということであるが、このような形でよろしいか。

(「はい」との声あり)

委員長(鈴木孝寿)：それでは請願24号については採択として全員協議会に諮っていききたいと思う。続いて、食料安全保障の強化を図る新たな国の予算確保と国民への理解醸成を図る意見書の請願である。これは農民連盟から出ているものである。ご一読いただく。休憩する。

【休憩 13:20】

【再開 13:22】

委員長（鈴木孝寿）：休憩前に引き続き会議を開く。この請願についてご意見をうかがいたい。文言のこういう部分を直した方がいいというのがあればそのご指摘もお願いしたい。

加来委員：前回、所管事務調査で農協の人たちと話した経緯も踏まえて、この請願については賛成する。特に修正するようなどころはない。

委員長（鈴木孝寿）：他の委員は何かないか。

（「なし」との声あり）

委員長（鈴木孝寿）：これについては採択ということにして、全員協議会に諮っていききたいと思うがよろしいか。

（「はい」との声あり）

## （2）意見書の協議について

委員長（鈴木孝寿）：続いて意見書案の協議、森林・林業・木材産業によるグリーン成長に向けた施策の充実・強化を求める意見書について道議長会から申請がきている。今年についても出していききたい。これについては所管委員会でこのまま出していききたい。出し方は委員会のメンバーが議員として出していくということで理解いただきたい。提出するというところで異議はないか。

（「なし」との声あり）

委員長（鈴木孝寿）：それでは委員会メンバー個々の名前で提出していくということでご理解いただきたいと思う。内容についても良いか。

（「はい」との声あり）

## （3）所管事務調査の申し出について

委員長（鈴木孝寿）：それではそのようにし、次に所管事務調査の申し出についてである。6月から9月の間にどうしていくか伺いたい何かあるか。

加来委員：前回も上げさせてもらったカーボンニュートラルの町の取り組み状況、前回もまだ全く進んでいないという状況であったが、鹿追とかを視察させてもらい、町の取り組みを具体的にどのようにしているのかをちょっと聞いてみたいという思いはある。絶対ではないので他にいい案あれば。

委員長（鈴木孝寿）：ちょっと休憩する。

【休憩 13：29】

【再開 13：41】

委員長（鈴木孝寿）：休憩前に引き続き会議を開く。所管事務調査の申し出については、1月に農協関係者に聞き取り調査をさせていただいた経過もあるので、商工業者、商工会を含めてその辺のところに実地調査というか、現状について調査を行いたいと思う。やり方についてはご一任いただきつつ、例えば親会に聞いてみたり、女性部、青年部あるけれども扱いについては考えながらご一任いただきたいと思う。同じ場所に集まって言ってもらるか別々にするか、商工会、今の商工業関係の実態関係と今後の課題について、直接お邪魔してお聞きするというような形でいきたいと思うが良いか。

（「はい」との声あり）

委員長（鈴木孝寿）：所管事務調査の申し出についてはそのような形で行っていききたい。時期については7月中に行いたいと思う。それ以外に、9月初めに合同作況調査が行われる予定である。農作物の生育状況について申し出を行う予定をしているのでご理解いただきたい。他に事務局から何かあるか。

（4）その他

事務局：先に、16日の本会議終了後に全員協議会を開催するというご通知をしていますが、この日一般質問6人、それから町長からの申し出事項の追加が1件予定されている。時間がきつくなってきたということで、最終日の21日にも全員協議会を開くこととして、2回に分けて行いたいと考えている。16日については意見書案5件の協議とその他、終了後に議会運営委員会を開催したい。21日については町長からの申し出事項2件とその他ということで、終了後に広報広聴常任委員会を行いたいと考えているのでよろしく願います。

委員長（鈴木孝寿）：参考までに、21日終了後に議員会のパークゴルフ大会を開催する。以上をもって総務産業常任委員会を閉会する。

【閉会 13：46】